

1. 総括

開所して3年5か月が過ぎ、サポートセンターから、依頼される不登校等のケースが増えてきた。家庭相談員の対応を引き継ぎ、保護者支援、訪問、送迎などの個別対応を行った。問題行動が落ち着き、アルバイトに出ることができるようになるなどの成長がみられた。

高卒取得希望者への学習支援では、レポート作成、オンラインスクーリングなど体調に配慮しながら行った。

また、外に出るのが難しい、人と会うのが不安な児童生徒に対しては、訪問指導を行い、興味関心のあるアニメと一緒に書くことなどを通して、信頼関係を作り、徐々に学習支援に結び付けていった。訪問が定着し、送迎して通所できるようになるなど成果がみられた。

施設外の活動場所として文化活動交流館のカフェピュルテでは、子ども食堂ネットワークが運営するカフェを手伝い、接客や野菜販売の実習をした。また、飛行船ファームでは、農業や農機具のメンテナンスなどの仕事に携わることができ、心も体も大きく成長した。

縦山教室では、卓球が専門化し、中学校の部活以上の練習内容を経験し、充実感が持てた様子であった。音楽活動では、ドラム、ギター、ボーカルを練習し、専門家を交えたバンド活動が実現でき、卒業式その他のイベントで発表をすることができた。

「ほわっと自然村」では、農業や環境整備の活動を行い、イベントに向けての準備、研修会へ参加を通じて、多様な人の価値観に触れることに役立った。

2. 年間利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約者数	25	25	25	27	25	24	24	24	24	24	23	25
退所者数				2	2	1					1	
稼働日数	26	23	26	27	24	26	26	26	24	20	19	26
延利用者数	203	178	236	214	186	225	189	160	160	129	131	167
一日平均利用者数	7.8	7.7	7.9	9.4	7.8	8.7	7.3	6.2	6.7	6.5	6.9	6.4

※主な欠席理由：体調不良・精神不安定・家事都合

3. 担当職員

児童発達支援管理責任者：福田 由美

主任指導員：島中 令子

公認心理師：野沢 愛美

児童指導員：福田 精

児童指導員：神原 尚美

4. 成果と課題

(1) 生活能力の向上

【成果】

- ・個々のできることに着目し、長所や興味関心を生かしながら、プログラムを組み立てたところ、自己肯定感が増し、表現する意欲につながった。
- ・eスポーツに参加し、成果をあげられたことで、自信を深め、人に会うことや、新しい場所への苦手さが改善され、対人関係能力も高めることができた。また、チームでプレイすることで他を思いやる力がつき、友人関係を深めることができた。

【課題】

- ・学習を進めたい時間とゲームの時間が混在し、集中できなかった。場所と時間の構造化が必要である。

(2) 社会との交流促進

【成果】

- ・飛行船ファームでの就労支援が定着した。本格的な仕事を任されて、自信を深めた。
- ・文化活動カフェ活動では、サンデーウォーキング、ヨガなどの体を動かす活動を地域の人と共に体験することができた。人と比べず、自分のできる運動に親しむことで、地域の方との会話が弾み、健康への意識付けをすることができた。
- ・子ども食堂ネットワークの活動に参加し、学習支援、将棋、などで高齢者の方々と触れ合うことができた。

【課題】

- ・カフェ活動に参加していたが、コーヒー淹れなど興味のあることだけに集中し、清掃、洗い物などの基本的な活動への参加意欲が持てなかった。カフェ活動の基本を踏まえることが必要だった。

(3) 広報活動

【成果】

- ・不登校児童生徒の保護者がホームページを見て、フリースクールの見学を希望、病状を踏まえて個別対応が必要なところからEpicの利用につながった。
- ・子ども総合サポートセンターの家庭相談員、青少年相談員から、不登校児童生徒の紹介が多かった。
- ・子どもの学習支援事業から2名の利用者が定着した。

【課題】

- ・行き場をなくしている不登校児童生徒へのさらなる広報活動が必要である。

(4) 家庭連携・関係機関連携

【成果】

- ・家庭相談員が仲立ちとなり、小中学校との連携が取れるようになった。不登校生徒の進路指導を兼ねた見学体験の場が持てた。
- ・週1回の家庭訪問が定着した。興味のある活動からコミュニケーションをとり、活動と学習を組み合わせ対応した。家族の孤立感や行き詰まりも解消されつつある。

【課題】

子ども総合サポートセンターから相談があったが、家から出ることが難しいということでつながってないケースがある。Epicでできることを吟味したうえで訪問などの取り入れていく必要がある。